国際生活機能分類(ICF)の一部改正(2019)投票(案) <新規分> 資料3 1及び 2は、最終頁参照 区分 委員案 提案 ID 提案項目 提案概要 コメント No. (2) (1) <u>d520 他</u> ・「身体各部の手入れ」に、「耳」も清潔に保つことを追加する提案。 第2レベルInclusionへの「耳」の追加及び第3レベルに新規コード 364 Add a new code - d5206 Caring for ears С 1 d5206「耳の手入れ」の追加が提案されている。 d710 他 「敬意」と「寛容さ」は、現コードの記述にある「敬意」と「思いやり」よ りも密接な関連性があるため、「敬意」の記述を「寛容さ」と結びつけ 2 365 From ICF CY - Change in description of code d7100 る提案。 Α ·第2レベルd710及び第3レベルd7102から「敬意」の記述を削除し d7102に追加している。 心身機能 3 367 laddition of remark to body functions definition Α 児童期および青年期は、機能障害が発達中の身体構造の発言 における遅滞として現れる場合がある。 b125 他 addition of new code b125 dispositions and intra-·CYにあるb125「素質と個人特有の機能」及びその下にある第4レベ 4 369 ルを追加する提案。 personal functions ·関連して現「b126」の定義にも一部用語の追加が提案。 b147 他 ·CYにあるb1472「精神運動機能の組織化」とその階層にある項目 5 370 laddition of new code b163 basic cognitive functions を追加する提案。 Α ·関連してb163「基礎的認知機能」の追加及び現「b164」の定義にも -部用語の追加が提案。 児童にとって「遊び」に関与することは重要であり、現「d9200」の下 6 371 From ICF CY - PLAY に、第4レベルとして「一人遊び」などの遊びの種類を追加等する提 Α 案。 d2305 他 CYにあるd2305「自分の時間の管理」は、現ICFにはないが、個々の Addition of d2305 and correction of the definition 7 372 行動管理ができるかどうか把握する観点から重要であり、d230「日 Α for d2304 課の遂行」の下に追加する提案。 Code e165-Assets Change in the description to CYのd165「資産」には受益権(小児や被扶養者のための扶養料や 8 373 遺言によるものなど)も含まれていることから、CYと同様の記載にす accommodate text included in ICF-CY る提案。

9	376	replacing proposal 192 addition of examples to e1200 General products and technology for indoor and outdoor mobility and transportation	e1200 ・屋内外を移動するために用いる用具として、児童の年齢に適した三輪車による移動なども想定し、「人力(による乗り物)」を追加する提案。	A	
10	378	Coding hint	活動と参加 NO.3と同趣旨。	А	
11	379	From ICF CY - Addition of new codes at the second leval d560	d560 他 ICF-C Yのd560及びその配下にある項目について、「飲むことの必要性」を追加する提案。	А	
12	380	From ICF CY - Change in note of code d530 Toileting and addition of new codes	<u>d530 他</u> ・ICFのd530及びd5300に「排泄の必要性」を追加するとともに、 d5300の下にCYにある第4レベルの階層を追加する提案。	А	
13	383	From ICF CY - Change in note of code d550 Eating	<u>d550</u> 他 ・ICFのd550に「食べることの必要性」を追加するとともに、d550の下 ICCYにある第3レベルの階層を追加する提案。	Α	
14	385	Deletion of impairments from the inclusions of bf chapter 1 and addition of remarks with examples of health conditions that manifest in body functions impairments, and addition of Functions of in all titles	b114 他 ICFユーザー理解促進のため、第2レベルに見当識障害の「リマーク (=説明)」を追加するとともに、第3レベルに、見当識とは、心身の 機能であることを表すため、"Funcions" を追加する提案。	В	
15	386	Deletion of impairments from the inclusions of bf 4th chapter and addition of remarks with examples of health conditions that manifest in body functions impairments	<u>b415</u> 他 NO.14と同趣旨。	В	
16	387	Deletion of impairments from the inclusions of bf chapters 2 and 3 and addition of remarks with examples of health conditions that manifest in body functions impairments	<u>b210 他</u> NO.14と同趣旨。	В	

17	388	Deletion of impairments from the inclusions of bf chapter 5 and addition of remarks with examples of health conditions that manifest in body functions impairments, except b555	<u>b510</u> 他 NO.14と同趣旨。	В	
18	389	b555 changes in definition and hierarchy, considering ICF-CY b560 and deletion of impairments	b555 他 ・5章前文及びb555の第2レベルに内分泌系機能の記述を追加する 提案(リマークを含む)。 (CYにある第3レベルb5550の「思春期に関連する機能」を「ホルモン恒常性」に修正して、b555の第3レベルとして新たに追加。 ・また、第3レベルの同一階層にb5551「成長機能」を新たに追加し、この第4レベルとしてCYにある「思春期に関連する機能」の項目を 追加する提案。	В	
19	391	Undertaking a multiple tasks	<u>d220</u> 他 ·d210とワーディングの統一を図るため、d2200の"carrying out"を "undertaking"に修正するとともに、"completing(達成)" は関する項目d2201を削除する提案。	А	
20	392	Undertaking a single task	<u>d2100</u> 他 d2100「単純な単一課題の遂行」及びd2101「複雑な単一課題の遂行」について、CYにある用語(単一行動の追加)と統一する提案。	А	
21	395	Revised proposal regarding d570 Looking after one's health	d570 他 ・d570「健康に注意すること」について、主に第3レベル(d5702)でも用いられているMaintaining(維持)を、健康増進の意味を包含するManaging(管理)へ統一的に文言修正を行うとともに、d5702の第4レベルとして、健康管理に関する各カテゴリー(食生活、運動など)を追加する提案。・上記とあわせて新たにd5703として、他者への「健康支援の管理」とその第4レベルの各項目追加が提案されている。	D	
22	396	Handling stress and other psychological demands	<u>d240 他</u> ICF-C Yとの統合に基づき、分かりやすい例示を追加する提案。	А	
23	398	Managing one's own behavior	d250 他 ICF-C Yとの統合に基づき、d250「自分の行動の管理」及び一部の第4レベル(d2500, 2508, 2509)を追加等する提案。	A	
24	399	From ICF-CY Responding to the human voice	<u>d3102</u> ICF-C Yとの統合に基づき、第4レベルに「人の声への反応」について、d3102を追加する提案。	А	

25	400	From ICF-CY Conversing with one person, Conversing with many people	<u>d3503</u> 他 ICF-C Yとの統合に基づき、d3503(一対一の会話)について、「母子間での言語(以前)の遊び,の例示を追加するとともに、d3504(多人数の会話)については、「クラス討論」などを例示に追加する提案。	Α	
26	402	From ICF-CY Addition of new third level codes to d163 Thinking (old 272)	<u>d163 他</u> ICF-C Yとの統合に基づき、d163「思考」の例示を追加するとともに、 第4レベルの各項目を追加する提案。	А	
27	403	From ICF-CY Addition of new third level codes to d131 Learning through actions with objects (old 73)	d131 他 d131 がを使うことを通しての学習」について、「(物と)人」を追加して、説明をより分かりやす〈記述するとともに、ICF-CY などに基づき、第3レベルの項目を追加する提案。	А	
28	404	Addition of an inclusion at d135 (old 97)	<u>d135</u> ICF-C Yとの統合に基づき、「含まれるもの:ある行為や行動を後になってから模倣すること。」を追加する提案。	А	
29	406	adding d161 from ICF-CY to ICF (old 271)	<u>d161</u> ICF-C Yとの統合に基づき、d161「注意を向けること」を追加する提 案。	А	
30	407	Adding SPECIAL education and training services, systems and policies to e585 (old 193, 195, 197)	e5850他 ・ICF-CYとの統合に基づき、第3レベルとして、教育・訓練における支援・適応サービス 'e5853,を追加する提案。・また、CYの関連とは別に、e5851及びe5852にある '特別なニーズに基づいたブラグラム」の記載を、e5850にも追加する提案。	A	
31	408	Addition of exclusionat e590 (old 199)	<u>e590</u> ICF-C Yとの統合に基づき、「除かれるもの」に「教育と訓練のサービス・制度・政策」を追加する提案。	A	
32	410	Addition of a third-level codes under d455	d4555 ICF-C Yとの統合に基づき、「滑ること(この場合、床から立ち上がらずに座ったりしたままで移動する意味)」を追加する提案であるが、項目名を既存CYにある "Scooting "とするか、より分かりやすい観点からの代案として "Bottom shuffling "とするか二択が提案されている。	А	

33	412	lot the brain	s11000 他 脳の構造を詳細に把握することは、障害の発見にも役立つことから、S11000以下の第4レベルにある前頭葉、側頭葉、頭頂葉及び後頭葉について、白質と灰質の2つの分類にする提案。	A	
34	413	Deletion of impairments from the inclusions of bf 4th chapter and addition of remarks with examles of health conditions that manifest in body functions impairments	<u>b610 他</u> NO.14と同趣旨。	В	
35	414	Deletion of impairments from the inclusions of bf 7 and addition of remarks with examles of health conditions that manifest in body functions impairments	<u>b710</u> 他 NO.14と同趣旨。	В	
36	415	Addition of new codes under s7100	<u>s71000 他</u> ICF-C Yとの統合に基づき、第4レベルの各項目(s71000~71009)を 追加する提案。	А	
37	416	addition of remark	身 <u>体構造</u> NO.3と同趣旨。	А	
38	418	e1 changes in the content of the introductory description	1生産品と用具(環境因子) 国連宣言において、不適切表現とされている"disabled person"を "person with disability"に修正する提案。	С	
39	419	e585 to update ISCED	<u>e585</u> 国際標準教育分類(ISCED)の改正による年次修正(1997 2013) の提案。	С	

1	2
A=ICF- CYに基づくもの(28)	= 賛成
	× = 反対
C=新提案(3)/D=再提案(1)	= 保留

国際生活機能分類(ICF)の一部改正(2019)投票(案)<継続分>

1及び 2は、最終頁参照

					1及び 2は、最終頁参照		
提案 ID	提案項目	提案概要	区分 (1)	委員案 (2)	コメント		
304 Chang	Change the code for d138	d1 ・コード末尾 'd138" は、「その他情報」として分類すべきであり、事実関係の入手であれば、コード末尾を 'd134" にすべきとの提案。	А				
I 316 I	Correction of alignment of function with loss of function and improvement of the parent-child relationship in b410	<u>b</u> ·√心身機能,のすべての階層の項目の説明において、症状や病名の記載(機能説明のみとする)を削除する提案。	В				
317 of fun	Correction of alignment of function with impairment or loss of function in b110, and improvement of the parent-child relationship	・ 2と同趣旨。	В				
318 Correc	Correction of alignment of function with its opposite in b126	・ 2と同趣旨。	В				
321 Specif	Specific work-related environmental factors	<u>e590</u> ・雇用サービス等について、政府系機関によるサービス提供によるものか、又は民間団体によるものか等を細分類化する提案。	E				
I 326 I	Fully comprehensive code descriptions in e310 and secondary codes affected	e310 ・分類の曖昧さを解消するため、ワーディングを修正、追加等する提案、・例えば、同項目の「e310家族、だけでは、支援関係にある家族かどうか分からず、そのことを明確にしておく必要があるため。	E				
327 Fully 0	Fully comprehensive code descriptions in e325, e330, e345, e350	・ 6と同趣旨。	E				
1 320 1 .	Fully comprehensive description in d720 and d729 and addition of one exclusion	・ 6と同趣旨。	D				
326 Fully of second and second an	Fully comprehensive code descriptions in e310 and secondary codes affected Fully comprehensive code descriptions in e325, e330, e345, e350 Fully comprehensive description in d720 and d729 and	・雇用サービス等について、政府系機関によるサービス提供によるものか、又は民間団体によるものか等を細分類化する提案。 8310 ・分類の曖昧さを解消するため、ワーディングを修正、追加等する提案。 ・例えば、同項目の「e310家族」だけでは、支援関係にある家族かどうか分からず、そのことを明確にしておく必要があるため。 ・ 6と同趣旨。	E				

9	330	To improve description and add exclusions in d760	・ 6と同趣旨。	D	
10	331	Fully comprehensive description in d750 and addition of one exclusion	・ 6と同趣旨。	D	
11	332	Fully comprehensive description in d740 and addition of one exclusion	・ 6と同趣旨。	D	
12		To clarify description and add exclusions in block d730-d779 and in d730	・ 6と同趣旨。	D	
13		Fully comprehensive description in d770 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
14	335	Fully comprehensive description in d910 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
15	336	Fully comprehensive description in d920	・ 6と同趣旨。	D	
16	337	Fully comprehensive description in d930	・ 6と同趣旨。	D	

17	338	Fully comprehensive description in d940	・ 6と同趣旨,	D	
18	339	Fully comprehensive code description in d950	・ 6と同趣旨。	D	
19	343	Fully comprehensive description in d850 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
20	344	Fully comprehensive description in d855 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
21	345	Fully comprehensive description in d810-d839 block and d810, and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
22	346	Fully comprehensive description in d815, and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
23	347	Fully comprehensive description in d820 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
24	1 348	Fully comprehensive description in d830 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	

25	349	Fully comprehensive description in d860-d879 block and categories and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
26	353	Fully comprehensive description in d835 approved in 2013 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
27	354	Fully comprehensive description in d839	・ 6と同趣旨。	D	
28	355	Fully comprehensive description in d840-d859 block, d840 and addition of exclusions	・ 6と同趣旨。	D	
29	357	Harmonizing b810 description and other b8 categories and reasons for deleting impairments from the note	<u>1810</u> ・皮膚の保護機能等について、第3レベルに機能別の分類を追加する提案。	C	
30	358	Built environment, public use, change in code e150	e150 ・公共建築設計等の関連分類について、現状では定義が不明確なそれらの建築物にある生産品や用具の技術ではなく、建築物の材質や下部構造(電気系統など)に変更する提案。	E	
31	359	Expanded e515	e515 ・建築関連サービスについて、公共、私用別に第3レベルに分類を追加する提案。	E	
32	360	Built environment, private use, deletion of code e155	<u>e155</u> ・建築設計において、公共、私用の別は削除し、e150(ID358)に集約する提案。	E	

```
1
A=コードの変更(1) = 賛成
B=「損傷」の記述の削除(3) × = 反対
C=項目の追加(1) = 保留
D=活動参加項目の文言修正、追加等(21)
E=環境因子について(6)
```